

本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。

93°開き

インセット

カップ径φ35 掘込深さ11mm
推奨扉厚15~20mm

取付座金 P.642~643
230シリーズ



写真はスライド丁番本体と別売のマウンティングプレートの組み合わせです。

■注意

扉を閉めた状態を保持するため、必ずプッシュラッチを別途ご用意ください。

ランブ印 ワンタッチスライド丁番 230 プッシュオープンタイプ PAT

注文コード	品番	仕様	材料	仕上	1カートン
160-070-055	230-U26/OT	オープンタイプ	鋼	ニッケルめっき	200ヶ

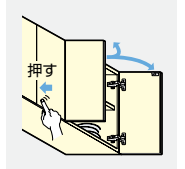
取り付けには別売のマウンティングプレートが必要です。別途ご注文ください。

■特長

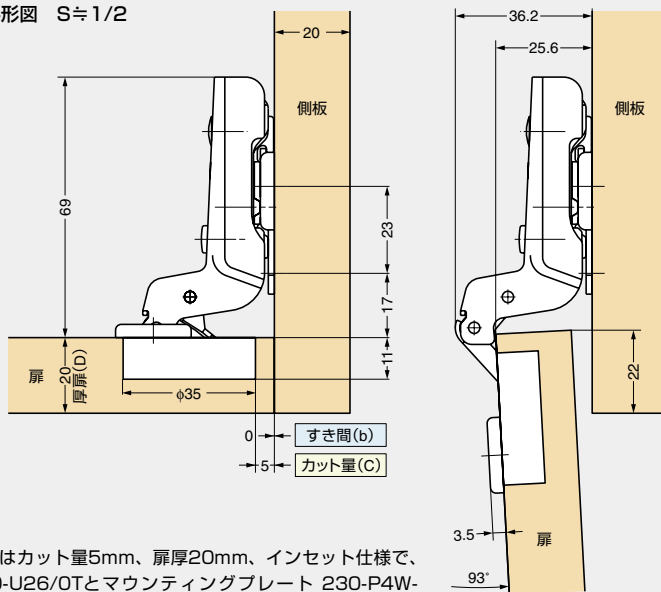
- 扉が開く方向に力が働く、スライド丁番です。
- プッシュラッチ (推奨: MC-37F / 別売) と併用すると、つまみ・ハンドルなしで扉を開くプッシュオープン仕様となります。

■別売品

- 230シリーズ マウンティングプレート (取付座金) (P.642~643)
- スライド丁番230用丸皿タッピンねじ 3.5×15NI (P.643)
- プッシュラッチ MC-37F (P.437)

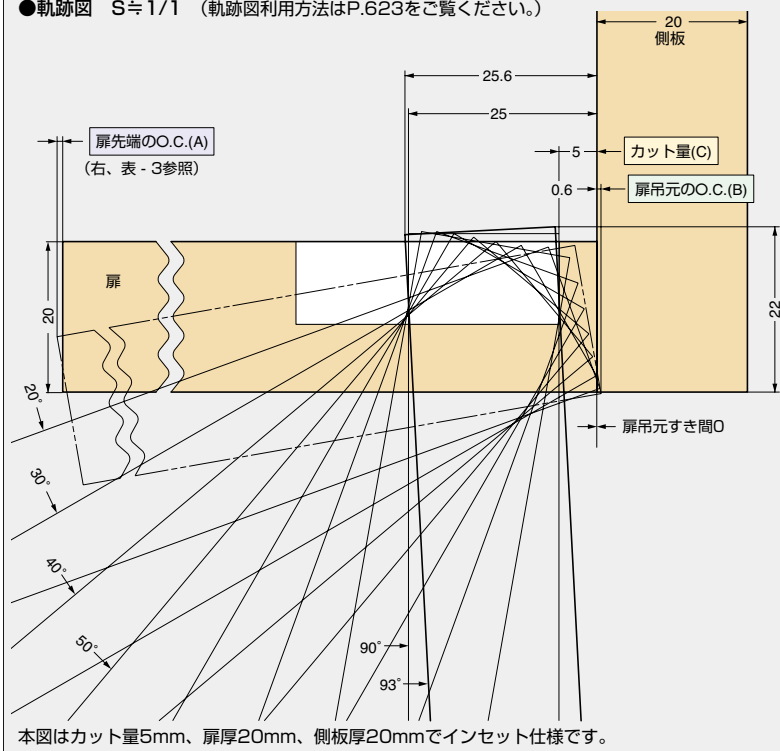


●外形図 S≒1/2



本図はカット量5mm、扉厚20mm、インセット仕様で、230-U26/OTとマウンティングプレート 230-P4W-30T (別売) の組み合わせです。

●軌跡図 S≒1/1 (軌跡図利用方法はP.623をご覧ください。)



本図はカット量5mm、扉厚20mm、側板厚20mmでインセット仕様です。

■カット量 (C) と扉吊元のすき間 (b) の関係 表-1

カット量 (C)	3	4	5
すき間 (b)	2	1	0

表-1は標準仕様 (マウンティングプレート0mm厚使用) です。かぶせ量調節ねじで、すき間を調整できます。

■オープニングクリアランス (O.C.) 目地代

扉開閉時に扉先端と扉吊元にオープニングクリアランス O.C. (A) と (B) が必要です。O.C. (A)、(B) は扉の厚みとカット量により変化します。扉の軌跡図および下表を十分考慮の上、キャビネットを設計してください。

■扉吊元のO.C. (B) と扉厚 (D) およびカット量 (C) の関係 表-2

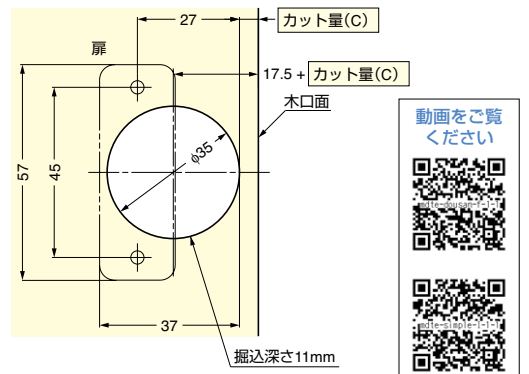
扉厚 (D)	カット量 (C)		
	3	4	5
15	0.0	0.0	0.0
16	0.1	0.1	0.1
17	0.1	0.1	0.1
18	0.3	0.3	0.2
19	0.4	0.4	0.4
20	0.6	0.6	0.6
21	0.9	0.8	0.8
22	1.2	1.2	1.1

20mmを超える厚扉使用時は、軌跡図を参考にしてください。(扉にRおよびC面加工をすることで、O.C. (B) を小さくできます。)

■扉先端のO.C. (A) と扉幅の関係 表-3

扉厚 (D) (20のとき)	扉幅			
	300	400	500	600
	0.37	0.27	0.21	0.17

■扉加工 (木製扉用)



●推奨ねじ

呼び径3.5皿頭、または丸皿頭のタッピンねじ、または木ねじ

■扉と丁番の取付個数 P.626をご覧ください。

【環境対応マークの見方】

このマークの製品はRoHS指令に対応しています。



ホームページアドレス <http://www.sugatsune.co.jp/>
No.200-1カタログ

動画をご覧ください

